

作文

絵画

書

第67回

全国児童生徒 作品展 募集要項



「第67回 全国児童生徒作品展」を開催します！

本願寺では毎年1月9日から16日までの間、親鸞さまのお徳をたたえとともに、ご苦勞を偲ばせていただく「御正忌報恩講法要」が勤まります。この法要期間中に「全国児童生徒作品展」を開催いたします。

今回、「書」の部では、今なお続くウクライナの現状をはじめ、いのちの尊厳をおびやかす状況に鑑みた課題といたしました。「作文」「絵画」の部では自由に、仏さまのみ教えとの出遇いや、み教えに生かされる喜びなどを作品に表してみましよう。

～募集要項～

1. 名称 第67回全国児童生徒作品展

2. 主催 浄土真宗本願寺派

3. 募集部門  作文 /  絵画 /  書

4. 募集対象 (1) 寺族及び門信徒の幼児、小・中学生
(2) 本願寺派各教化団体所属(日曜学校、スカウト等)の幼児、小・中学生
(3) 本願寺派保育連盟加盟園の園児
(4) 本願寺派関係学校の小・中学生
(5) その他本願寺派関係団体に所属する幼児、小・中学生

5. 募集期間 **2023 (令和5)年 9月1日(金)～10月31日(火)必着**

6. 展示場所 本願寺関係諸施設

7. 表彰及び展示作品 (1) 小・中学生 「特選」各部門各学年 1点 ※御正忌期間中に表彰式を執り行います
「入選」各部門各学年 2点以内
「佳作」各部門各学年 若干数
(2) 幼児 「はと賞」各部門 若干数 ※絵画・書のみ
「努力賞」各部門 若干数 ※絵画・書のみ

※今回より、「参加賞」は無くなりました。

8. 展示期間 **2024 (令和6)年 1月9日(火)～1月16日(火)正午**

※上記期間以外にも入賞作品を展示する場合がございます。
※展示や表彰式につきましては、変更する場合がございます。

9. 注意事項 (1) 出品者名簿、名札は、宗派公式Webサイトからもダウンロードできます。
(<https://www.hongwanji.or.jp/>)
(2) 応募作品は返却いたしません。
(3) **規格外の作品は、審査対象外になります。お間違いのないよう、課題をよくお読みください。**
(4) 応募作品は浄土真宗本願寺派で使用させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。
(5) 作品は、必ず名簿に記載の名前順に並べてご応募ください。
(6) 必ず、**部門別・学年別にそれぞれ出品者名簿を作成し、提出してください。**
※例)書の部 小学3年・5年、絵画の部 小学5年に出品→3枚名簿が必要
(7) お送りいただいた名簿は、本作品展に関する以外では使用いたしません。
※名簿に名前があるのに作品がない、作品があるのに名簿に名前がないという事例が多々ありますので、出品前に再度ご確認ください。

問合せ・送付先 〒600-8501
京都市下京区堀川通花屋町下ル浄土真宗本願寺派宗務所内
寺院活動支援部〈組織教化担当〉作品展係
TEL 075-371-5181 (代表) / FAX 075-351-1211

～ 課題 ～

【作文】 ◆課題

題は自由です。

阿弥陀さまや親鸞さまのみ教えを聞いて、生きることのよろこびやいのちの尊さなどを考えてみましょう。

世界の各地で起きている戦争や人権問題、環境問題などに目を向けてみましょう。私たちがともによりよく生きるためにどうしたらよいか、身近な生活や体験を通して感じた人のやさしさ・めくもり・感謝の心などを作文にしてみましょう。

◆規格 B4縦書 400字詰原稿用紙

◆字数 小学生… 800字(原稿用紙2枚以内) 中学生…1200字(原稿用紙3枚以内)

- ① 具体的な体験を通して、子どもの素直な気持ちを表現させてください。
- ② 浄土真宗にふさわしくない言葉(天国、祈り等)は使わないようにしてください。
- ③ 原稿とそのコピー、**計2部**を、お送りください。
- ④ 本人自筆に限ります。※コピーした際に薄くならないよう、濃く書いてください。
- ⑤ 原稿用紙1枚目の1行目に「題」、2行目に「単位名(団体名)」および「学年」、3行目に「名前・ふりがな」を必ず明記してください。
- ⑥ 名札は必要ありません。

【絵画】 ◆課題

課題はありませんので自由に描いてください。(ポスター・イラスト・版画も可)

◆規格 四切(38cm×54cm)以内(全学年共通)

- ① 類似、パターン化した作品は避けて、幅広く伸び伸びと表現させてください。
- ② 教会、神社、クリスマス等、浄土真宗にふさわしくないテーマは選ばないようにしてください。
- ③ **名札を作品下部中央**に取れないようつけてください。



名札

【書】 ◆課題

幼児=ひらがなもしくはカタカナ1字を自由に書いてください。

小学1年生 = 「じひ」 ※相手のことを自分のように大切にすること

小学2年生 = 「へいわ」 小学3年生 = 「幸せ」

小学4年生 = 「一乗」 ※すべてのものをひとしく仏のさとりにいたらしめる教え

小学5年生 = 「利他」 ※他者をさとりにいたらしめること

小学6年生 = 「光明」 ※ひとしくすべてにとどく仏さまの(ちえの)はたらき

中学生 = 「共命之鳥」 ※頭が二つある鳥で、いのちのつながりの大切さを教えてくれます

〔 ★海外にお住まいの方 9歳以下=「じひ」または「へいわ」
12歳以下=「幸せ」または「一乗」 15歳以下=「利他」または「光明」 〕

◆規格 幼児・小学生 半紙 (タテ 33cm × ヨコ 24cm)

中学生 画仙紙半切4分の1 (タテ 68cm × ヨコ 17.5cm)

※まちがった文字や規格外の課題で出品された場合、審査対象外といたします。

※色・透かしのあるもの・サイズ外は審査対象外となりますのでご確認ください。

◆字体 小学生以下は楷書、中学生は楷書もしくは行書に限ります。

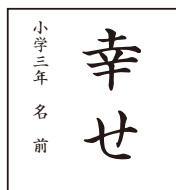
- ① 学年、名前まで自分の力で伸び伸びと書かせてください。
- ② 義務教育の年代では、正しい文字の書写が必要です。
- ③ 幼児、低学年(小1・小2)の場合は、姓を省略してもかまいません。
- ④ **名札を作品下部中央**につけてください。※賞に選ばれた作品の名札はお取りいたします。



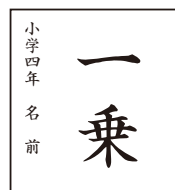
名札



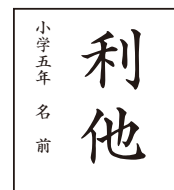
名札



名札



名札



名札



名札



名札

受付日	受付番号

第67回全国児童生徒作品展出品者名簿

★ 記入にあたっての注意事項【必ずお読みください】

① **必ず部門別・学年別に1枚ずつご記入ください。**
 例) 書の部小学3、5年、絵画の部5年に出品の場合は3枚必要

② **作文の部は、原本とコピーにそれぞれ1部ずつ名簿を添付ください。**

③ **作品は、名簿に記載のお名前順に並べてお送りください。**

④ **名簿は取り出しやすいように、クリップ等で一つにまとめ作品と同送ください。**

総名簿数	総合計
枚	点

部門： 作文 ・ 絵画 ・ 書 学年： 幼 ・ 小 ・ 中 (年)

No.	名 前	No.	名 前
1		16	
2		17	
3		18	
4		19	
5		20	
6		21	
7		22	
8		23	
9		24	
10		25	
11		26	
12		27	
13		28	
14		29	
15		30	

所属寺 教区 組 寺・坊

団体名
住所 〒

担当者名 連絡先 (TEL)

※入賞者の通知は上記住所に送付いたします。

※宗派公式Webサイトよりダウンロードできます。

出品用名札書式

※「絵画」「書」の部には、必ずつけてください。「作文の部」には、名札は必要ありません。
 ※コピーしてこのまま使用いただけます。

← 2cm → * ← 8cm → *

のりしろ 作品の下部中央につけてください			
題 <small>(絵画のみ)</small>			
所属寺	教区	組	寺・坊
団体名	学年	幼	
ふりがな		小	年
名前		中	年

↑
6cm
↓

記入例【絵画の部】

のりしろ 作品の下部中央につけてください				
題	私のお寺の親鸞聖人			
所属寺	京都 教区	本山 組	本願 <input type="radio"/> 寺・坊	
団体名	〇〇〇〇幼稚園	学年	<input type="radio"/> 幼	
ふりがな	ほんざん きょうこ		小	年
名前	本山 京子		中	年

書の部は、題を記入する必要はありません。

個人の方は、記入する必要はありません。

該当するところに、○をつけてください。小・中学生は学年を記入してください。



問合せ
送付先

〒600-8501

京都市下京区堀川通花屋町下ル浄土真宗本願寺派宗務所内
寺院活動支援部〈組織教化担当〉作品展係

TEL 075-371-5181 (代表) FAX 075-351-1211